集めて使うリサイクル
発行
集めて使うリサイクル協会
〒542-0081
大阪市中央区南船場1-12-3
ARCA心斎橋
TEL .06-6271-8665
FAX .06-6271-8666
E-mail : info@r-kyokai.org
URL http://www.r-kyokai.org/

特定非営利活動法人／集めて使うリサイクル協会

2025年
3月31日発行

協会報 Vol.52

集めて使うリサイクル協会 エコプロ2024

12月4日(水)～6日(金)
於：東京ビッグサイト

エコプロ2024
3日間の総来場者数
63,303人（主催者発表）

今年度も例年同様、年末に東京ビッグサイトで開催されたエコプロ2024に印刷工業会と共同して「アルミ付き紙パックのリサイクルブース」を出展しました。ブースではアルミ付き紙パックがリサイクルできることが、まだまだ知られておらずリサイクル率もわずか3.4%にとどまっていることを掲示、再生工場でトイレットペーパーや板紙の原料として活用されていることを来場者に訴えました。

まだまだ残念なリサイクル率

また酒パックリサイクル促進協議会の協力のもと、各社の酒パックや酒パック再生品の展示を行い酒造メーカーのリサイクルの取り組みを紹介しました。同時に酒造メーカーの協力を得て、酒パック再生紙を使用した各社の銘柄コースターを制作、来場者に配布し好評を得ました。

各社の銘柄コースター

当協会では2002年から、コロナ禍によるリアル展示休止の1回を除き毎年エコプロ展には出展してきていますが、最盛期は来場者が15万人を大きく超えていたことと比べ、来場者数にみられるように年々熱量が落ちてきているのではないかと思われます。

その様な中で昨年度ぐらいから当方のブースを訪れる来場者に、プラから紙へと包装の変更を考える企業とアルミのリサイクルを考える企業の増加が、特徴的に捉えられます。

ともに今後のリサイクルを考える上で、連携していく相手となる可能性もあり、そういった面から今後エコプロを位置づけていくことも必要と考えます。

集めて使うリサイクル協会 令和6年度 通常総会

須田議長

令和6年6月10日(月)大阪商工会議所に於いて、特定非営利活動法人集めて使うリサイクル協会の令和6年度通常総会を開催いたしました。正会員総数36名、出席者32名(委任状含む)により令和5年度事業報告、決算報告、令和6年度事業計画および予算等を審議し、すべて意義無く承認されました。

集めて使うリサイクル協会がNPO法人の認証を受けてちょうど20年になりましたが、当初から様々な企業・団体・個人と関係を結びあい取り組んできた「集めて使う」活動は、着実に根を下ろし定着したものとなってきています。

古紙リサイクルを通しての福祉作業所支援プロジェクトでは、当初より取り組む岐阜・長野の作業所ネットワークがともに過去最大の販売実績を上げ、14年目に入る灘・伏見循環システムでも各社で酒パック再生品を積極的に使用する姿勢がみられるようになっています

総会の後開催された、情報交流会の内容及び昨年1年間の活動については、中面をご覧ください。

西田
代表理事

会場の様子

【資源リサイクル】と【福祉作業所活性化事業】

特定非営利活動法人 集めて使うリサイクル協会

2024年4月～2025年3月　年間活動記録

	活動日	ALMprj'24　酒促進協議会　他	会場　活動内容　他
4月	2日	紙管パネル　製作・発送	小山本家酒造
	18日	＜酒促進協＞会計監査資料　送付	古田・舩戸　両監事
	19日	「印刷雑誌」原稿送付	
	22日	＜協会＞会計監査資料　送付	井川監事
5月	8日	大阪:集めて使うリサイクル協会　理事会	於:協会事務所
	9日	牛乳パック回収に関して問い合わせ	コープみえ
	14日	大阪:酒促進協　運営委員会	於:日本酒造組合中央会
	27日	東京:ALMprj.2023　第1回報告会	於:印刷工業会
	28日	エコプロ2024出展申し込み	
6月	10日	大阪:集めて使うリサイクル協会 令和6年度通常総会	於:大阪商工会議書
	〃	〃　情報交流会・懇親会	
	17日	議事録送付	議事録署名人
	20日	三和酒類貯金箱　出荷	
	25日	酒パック回収ボックス送付依頼	ワークショップちどり
	27日	日本酒フェア用展示什器他発送	日本酒造組合中央会
	28日	酒促進協入会申し込み	於:王子ホールディングス
7月	5～6日	日本酒フェア	於:池袋サンシャインシティ
	23日	大阪:酒促進協　第17回定期総会	於:ホテル日航大阪
	〃	〃　第45回情報交流会「大阪会議」	
	〃	岡山:マルナカ高屋店回収BOX設置	ワークショップちどり
8月	6日	大阪:酒パック再生品開発打ち合わせ	於:協会事務所　須田・小野
	8日	酒促進協運営委員会案内	
	〃	酒促進協見学会打診	銀盤・北関・秋田銘醸
	26日	大阪:協会運営について打ち合わせ	於:協会事務所　北村・須田
9月	2日	Online:ALMprj.　エコプロ2024打ち合わせ	印刷工業会
	4日	Online: エコプロ2024出展者説明会	
	6日	三重:牛乳パック回収に関して協議	コープみえ
	19日	大阪:酒促進協　運営委員会	大阪市中央公会堂
	25日	酒促進協　コースター制作呼びかけ	
10月	1日	Online:ALMprj.　エコプロ2024打ち合わせ	印刷工業会
	2日	大阪:協会事務局運営打ち合わせ	於:協会事務所　北村・須田・小野・國弘
	9日	大阪:コースター制作打合せ	
	31日	Online:官民パートナーシップフォーラム	日本テトラパック
11月	5日	東京:見学会打診	リクルートスタッフィング
	〃	静岡:協会運営について話し合い	コアレックス信栄
	14日	大阪:情報交換ほか	関西ミルクロードの会・碧いびわ湖
	21日	酒造メーカーに銘柄コースター納品　各400枚	
	28日	エコプロ展示品配送	丸一興業納品
12月	3日	東京:エコプロ搬入・設営	於:東京ビッグサイト
	4～6日	エコプロ2024出展	東京ビッグサイト
	11日	2025年版プロジェクト卓上カレンダー　発送	
	13日	Online:地域会議について打ち合わせ	容環協・碧いびわ湖・関西ミルクロードの会
	16日	三和酒類　オリジナルノート1,000冊受注	
	24日	大阪:関西ミルクロードの会　勉強会	イトマン会議室
1月	8日	大阪:アサヒセイレン㈱意見交換	於:協会事務所
	21日	Online:酒造中央会アンケートについて	ダイナックス
	23日	Online:関西地区意見交換会について	容環協・碧いびわ湖・関西ミルクロードの会
	31日	酒パックリサイクル調査票　発送	酒促進協会員・非会員
	〃	酒促進協便り　Vol.32　発行	
2月	3日	大阪:協会運営について協議	コアレックス信栄
	7日	Online :関西地区意見交換会について	容環協・碧いびわ湖・関西ミルクロードの会
	13日	大阪:酒促進協　運営委員会	於:大阪市中央公会堂
	14日	大阪:容環協関西地区意見交換会	於:大阪市立総合生涯学習センター
	19日	大阪:理事会	於:協会事務所
	27日	大阪:酒促進協　総会会場視察	APイノゲート大阪
3月	10日	東京:ALMprj第3回報告会	印刷工業会
	14日	月桂冠　手提げ袋(5,000枚)納品	
	17日	東京:酒促進協　第46回情報交流会「東京会議」	於:日本酒造虎ノ門ビル
	19日	大阪:酒促進協　総会会場視察	梅田スカイビル
	25日	大阪:酒促進協　見学会打診	ニッセイニュークリエーション「はなてん工房」
	28日	大阪:総会会場下見	大阪商工会議所

エコプロ2024

「集めて使うリサイクル協会」では各種会員を募集しております。

■会員年会費（非課税）　団体正会員:60,000円　団体賛助会員:10,000円
個人正会員:6,000円　個人賛助会員:1,000円

協会では、会員企業各社の環境活動や環境保全型商品の紹介を行っています。　どんどん情報をお寄せ下さい。

循環型社会構築を目指す私たちの仲間になりませんか?入会金は不要。

TEL.06-6271-8665 FAX.06-6271-8665
E-mail:info@r-kyokai.org　HP http://www-r-kyokai.org/

情報交流会　講演1

アルミ付き紙パック リサイクルの現状と課題

講師　國弘 氏

アルミ付き紙パックの2022年度における出荷量は、約7万トン。

液体紙容器全体（約25万トン）の28％になります。

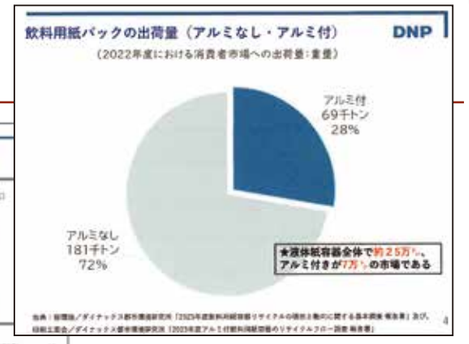
内容物別割合は、アルミ無しは牛乳が71％を占めるのに対して、アルミ付きは果汁・清涼飲料が75％、アルコール飲料が17％を占めます。

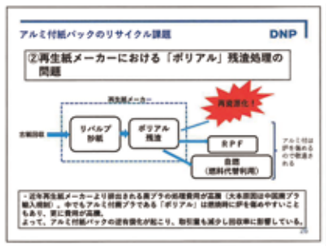
アルミ付き紙パックは、回収の仕組みが十分整っていないこともあり、使用済みの紙パック回収率はわずか34％、損紙を含めても14.8％という状況です。

ほとんどの市町村では、アルミ付き紙パックのような紙の複合品は禁忌品として燃えるごみで処理されています。

1部市町村の集団回収やスーパー・生協の店頭回収ではアルミ無し紙パックとの混合回収を行うところも見られます。

アルミ付き紙パックには、ポリアルミという製紙残渣の処理の問題に加え、未晒しパルプ使用のものもあり、それらの受け皿製紙会社が希少であることなど、リサイクルの阻害要因はあるものの、様々な企業の努力により新たなリサイクルシステムの構築や残渣ポリアルの活用方法開発などの取り組みが活発に見られるようになってきています。





大日本印刷株式会社
Life+デザイン事業部
BCCプロダクト開発本部
シニアエキスパート　國弘　武嗣 氏

資源リサイクルによる福祉作業所活性化事業

リサイクルロンド事業

古紙リサイクルを通しての福祉作業所支援プロジェクト

リサイクルロンド　ぎふ／ながの

福祉作業所のネットワークによる紙パック回収と、その再生品のトイレットペーパー等の販売という地域の循環システムは、岐阜・長野の両地域で作業所の事業として、安定した実績を20年以上にわたって積み上げてきています。

岐阜はコープぎふとの提携によって回収は全県的な広がりを持っており、長野は長野県セルプセンターを軸に、地域の作業所ネットワークが関与、毎年60～70の福祉作業所がトイレットペーパー等の販売に関わっています。

令和5年度の実績は、年度末に次年度より商品値上げの予告があったためか、長野での販売数は過去最大、岐阜でも過去最大に迫る販売数に上っています。

社会福祉法人さつき福祉会　エコラ東海

東海市で地域の福祉作業所が取り組む学乳パックのリサイクル事業は、東海市の委託事業となっており、市内全域の公立学校が対象となっています。

トイレットペーパーの学校への販売も、徐々に受け入れられてきており、作業所の安定した取り組みとなっています。

これら3エリアの事業は、面で作り上げたシステムが、地域の中で有効に機能し実績を上げている事業モデルと言えます。

2023年度実績：2023年4月～2024年3月

活動内容	リサイクルロンド ぎふ 2000年スタート 21団体	リサイクルロンド ながの 2002年スタート 61団体	エコラ東海 市内18校の学乳パック
事務局	NPO法人 リサイクルロンドぎふ	NPO法人長野県 セルプセンター協議会	–
紙パック回収	49,330kg	50,010kg	12,439kg
販　売 トイレットペーパー ティッシュペーパー	534ケース	3,941ケース	267ケース

情報交流会　講演2

紙パック自動洗浄処理機について

講師　間瀬 氏

愛知県半田市にある、廃プラや紙パックの自動洗浄処理機の専門メーカー株式会社カネミヤの間瀬社長に、自社の紙パック自動洗浄処理機「Bun-Sen（ブンセン）」について紹介していただきました。

中身の入った紙パックも洗浄・脱水して再資源化できるということで、乳業メーカーや学校給食センターに多数導入されています。

当処理機は、紙パックを破袋し内側まで瞬時に摩擦洗浄・脱水するため、中身の入った紙パックもそのまま投入できます。

投入から脱水までわずか2秒という高速処理、30ℓ／時という圧倒的に少ない使用水量で、これまで分別に人手とコストがかかることで諦められていたリサイクルも、低コスト・省エネルギーで可能になります。

株式会社カネミヤ
代表取締役
間瀬　隆一 氏

資源回収・再生促進のための仕組みづくり事業

酒パックリサイクル促進協議会

第46回情報交流会「東京会議」

令和7年3月17日、日本酒造虎ノ門ビルにおいて、第46回情報交流会が酒造メーカー・容器メーカーなど37名の参加の下開催されました。

会議の様子

会議の中では、王子ホールディングス（株）の三浦上級研究員が「難処理古紙リサイクルシステムのご紹介」と題して、紙コップやアルミ付き紙容器に対する自社のリサイクルシステムの取り組みについて講演され、また（株）アールプラスジャパンの大竹代表取締役には、「プラ循環経済に向けた技術開発と実装に向けて」と題して、近年特にその処理が課題になっている使用済みプラスチックについて、自社で取り組むケミカルリサイクルの内容をご紹介いただきました。

難処理古紙リサイクルシステム のご紹介
王子ホールディングス（株）
三浦上級研究員

プラ循環経済に向けた 技術開発と実装に向けて
（株）アールプラスジャパン
大竹代表取締役

灘・伏見循環システム

灘伏見地区酒造メーカーから出る充填損紙の昨年度回収実績は、次の通りです。

令和6年4月～令和7年3月実績

地区	メンバー	回収実績
灘地区	白鶴酒造/日本盛 大関/小西酒造 沢の鶴/辰馬本家酒造 菊正宗酒造 オエノンホールディングス 関西ボトリング	31,545kg
伏見地区	月桂冠/宝酒造/黄桜 伏見清酒パック協同組合 （北川本家/齋藤酒造 豊澤本店/都鶴酒造 山本本家）	21,090kg

酒・アルミ付き紙パックリサイクルマークを付けた、今年度の酒パック再生品は次の通りです。

オリジナルノート 1,000冊

貯金箱　2種 各500個

天パット集合写真 3社26,500枚

手提げ袋 5,000枚

銘柄コースター 20,000枚